

救急薬品工業

立山ケース

大栄建材

八嶋合名

# 地域で輝く4社表彰

## 射水市オンリーワン企業

第3回射水市オンリーワン企業顕彰の表彰式は7日、同市の第一イン新湊で開かれ、優れた技術力や経営などで積極的に事業展開する4社をたたえた。北日本新聞社後援。

表彰されたのは技術部門の（同市広上・大門、加門昇社救急薬品工業（同市戸破・小杉、稲田裕彦社長）、製品・サービス部門の立山ケース彦社長）、経営改善特別賞の材（同市北高木・大島、林和彦社長）、経営改善特別賞の



奥野会長（手前）から顕彰盾を贈られる八嶋社長。右から向田常務、加門社長、稲田社長—第一イン新湊

八嶋合名（同市庄西町・新湊、八嶋祐太郎社長）の4社。主催した射水市商工協議会の奥野忠正会長（射水商工協議所会頭）が、各社長と代理出席の向田孝仁大栄建材常務に顕彰盾を贈り「地域経済のけん引役として活躍をお願いしたい」とあいさつ。夏野市長、田中正人県立大学長が祝辞を述べた。

企業顕彰は平成19年度、射水商工協議所と射水市商工会で組織する市商工協議会が創設。市場を拓く先進的な「技術」、他社にまねのできない「製品・サービス」、卓越した「経営戦略」などの部門で、飛躍する市内の優良企業を表彰している。

引き続き、市内の企業と高等教育機関、行政が連携を図る「射水産学官交流会」が開かれ、会員ら約100人が出席。県立大、近畿大水産研究所富山実験場、富山高専射水キャンパスが産学連携の取り組み事例を紹介した。